

(仮称) 尾張旭市こども計画策定支援委託業務公募型プロポーザル審査 審査基準表

審査項目	主な審査の視点	確認箇所	配点
1 企画提案等			
(1) 業務の基本的な考え方			
ア 計画策定に関する基本的な考え方	・国の動き等を的確に把握し、こども基本法はじめ、関連法の趣旨や特徴をきちんと理解した上で提案がされているか。	企画提案書	10
イ 業務全体のプロセス・スケジュール	・無理のない業務計画を組んでいるか。 ・業務項目ごとのスケジュールが明確に示されているか。	〃	5
(2) 具体的な業務内容			
ア 現状把握及び課題整理	・第2期事業計画の検証方法が明確に示されているか。 ・業務反映の方法が具体的に盛り込まれているか。	企画提案書	15
イ アンケート調査の実施方法等	・こども大綱等最新情報を基に、本市の状況を把握する設問設定等が期待できるか。 ・アンケート調査の実施方法は適切か。	〃	15
ウ 関連団体等への意見聴取	・意見聴取の実施対象・方法は適切か。	〃	5
エ 現状分析と課題整理の方法	・第2期事業計画の検証結果、アンケート調査、児童人口の推計、その他既存資料の内容等から、本市の現状分析や課題を抽出・整理する手法等について、具体的に有効な提案がされているか。	〃	15
オ 需要量の推計・目標量の検討方法	・現状分析と課題整理の結果から、教育・保育及び子ども・子育て支援事業、その他施策の「量の見込み」及び「確保方策」を検討する方法等について、有効な提案がされているか。	〃	10
カ 会議運営・パブリックコメントの支援	・適切な支援を期待できるか。	〃	5
キ 各種情報の提供	・関連する情報を収集・提供できる体制になっているか。 ・具体的な提供方法が示されているか。	〃	7
2 業務経歴等			
業務実績	・同種・類似業務の実績は十分か。	様式4	5
業務実施体制	・本業務遂行に十分な組織体制が整っており、柔軟な対応が可能か。	様式5	5
3 価格提案			
本業務に係る見積金額	・業務コストは適切かつ妥当か。また、提案内容との整合性はとれているか。	見積書	3
合 計			100